



平成19年2月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年12月27日

上場会社名 久光製薬株式会社 (コード番号：4530 東大名福)  
 (URL http://www.hisamitsu.co.jp/)  
 代表者 役職・氏名 代表取締役社長 中富 博隆  
 問合せ先責任者 役職・氏名 IR室長 高尾 信一郎 TEL：(03) 5293-1714

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (内容)  
 当四半期におけるたな卸資産のたな卸高は、実地たな卸を行わず、当中間期に係る実地たな卸高を基礎として、帳簿たな卸によって算定しています。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有  
 (内容)  
 ・たな卸資産（製品及び商品）の評価基準および評価方法を先入先出法による原価法から総平均法による原価法へ変更しました。なお、この変更による影響額は軽微です。  
 ・中間会計期間から「固定資産の減損に係る会計基準」（「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会 平成14年8月9日））及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準委員会 平成15年10月31日 企業会計基準適用指針第6号）を適用しています。これにより、従来の方法に比べ、税金等調整前四半期純利益が92百万円少なく計上されております。
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有  
 (内容)  
 株式の売却に伴い、(株)ジェノファンクションを連結の範囲から除外しています。

2. 平成19年2月期第3四半期財務・業績の概況（平成18年3月1日～平成18年11月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年2月期第3四半期	84,427	6.5	22,612	17.2	23,142	14.3	13,734	11.1
18年2月期第3四半期	79,266	24.4	19,291	6.7	20,241	10.3	12,361	13.2
(参考) 18年2月期	102,665	—	22,770	—	24,159	—	14,448	—

	1株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
19年2月期第3四半期	154	90	—	—
18年2月期第3四半期	136	52	—	—
(参考) 18年2月期	159	75	—	—

(注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しています。  
 2. 潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益については、潜在株式がないため記載していません。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の医薬品及び関連製品事業、とりわけ医療用医薬品事業については、医療費抑制策が進む中、先行き極めて不透明な事業環境下で推移しました。

このような状況の中、重点商品である「モーラス30」、「モーラス60」、「モーラステープ」、「モーラステープL」や、8月発売した「ナボールポップ」などの外用鎮痛消炎剤を中心に医療機関のニーズに的確に対応した学術情報の提供活動を展開し、シェア拡大に努めました。

一般用医薬品事業においては、国内市場での激しい販売競争が続く中で、重点商品「サロンパス」、「サロンシップ」、「フェイタス」、「ブテナロック」のブランドイメージ向上及び新アイテム投入による新しい需要層の拡大に努めました。

有線テレビ放送事業については、地上デジタル放送への対応を完了し、IP電話などのサービスを充実すると共に、サービスエリア拡大と活発な営業活動を展開し加入者獲得に努めました。

以上のような営業活動の結果、当第3四半期までの売上高は84,427百万円、利益については、経常利益23,142百万円、四半期純利益13,734百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況 (注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年2月期第3四半期	139,690	101,045	71.5	1,126	45
18年2月期第3四半期	136,662	90,808	66.5	1,011	91
(参考) 18年2月期	136,584	90,520	66.3	1,020	26

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の財政状態は以下のとおりです。

前第3四半期と比較し総資産は3,027百万円増加しました。自己資本比率は5.0ポイント増加し、71.5%となりました。

増減の主なものは現金及び預金の減少9,503百万円、受取手形及び売掛金の増加3,084百万円、投資有価証券の増加3,011百万円、借入金の減少4,918百万円、利益剰余金の増加10,652百万円などです。

(参考1) 四半期個別経営成績等の概況 (平成18年3月1日～平成18年11月30日)

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年2月期第3四半期	80,247	22,339	22,804	13,389

	総資産	純資産
		百万円
19年2月期第3四半期	131,090	97,550

3. 平成19年2月期の連結業績予想 (平成18年3月1日～平成19年2月28日)

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	円	銭
通 期	108,500	26,400	15,300	172	57

[業績予想に関する定性的情報等]

当社を取り巻く厳しい環境は今後も当面継続すると考えられますが、当第3四半期につきましては、堅調な業績で推移しているため、前回公表の通期の業績予想は修正していません。

(参考2) 平成19年2月期の個別業績予想 (平成18年3月1日～平成19年2月28日)

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり年間予想配当金	
				期末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭
通 期	103,000	26,000	15,000	21.00	42.00

\* 当資料の記載内容のうち、将来の見通し及び計画に基づく予測には、不確実な要素が含まれ、変動する可能性を有しています。従って、実際の業績は現時点での当社の判断に対して異なる可能性もあります。

## 1. 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

期別 区分	前第3四半期末 (平成17年11月30日)		当第3四半期末 (平成18年11月30日)		増減		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成18年2月28日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(資産の部)								
I 流動資産								
1 現金及び預金	31,847		22,343		△9,503	△29.8	36,579	
2 受取手形及び 売掛金	29,125		32,209		3,084	10.6	23,820	
3 有価証券	847		3,978		3,131	369.7	849	
4 たな卸資産	7,189		8,663		1,474	20.5	8,526	
5 繰延税金資産	766		1,444		678	88.6	1,415	
6 その他	6,487		7,316		829	12.8	3,496	
貸倒引当金	△157		△192		△34	22.2	△128	
流動資産合計	76,105	55.7	75,764	54.2	△340	△0.4	74,560	54.6
II 固定資産								
1 有形固定資産								
(1) 建物及び 構築物	13,360		12,797		△562	△4.2	13,071	
(2) 機械装置及び 運搬具	4,489		5,786		1,297	28.9	5,266	
(3) 工具・器具 及び備品	3,177		2,713		△464	△14.6	3,157	
(4) 土地	11,347		11,315		△32	△0.3	11,346	
(5) 建設仮勘定	3,068		5,408		2,340	76.3	3,326	
有形固定資産 合計	35,442	25.9	38,021	27.2	2,578	7.3	36,169	26.5
2 無形固定資産								
(1) 営業権	9,062		—		△9,062	—	8,528	
(2) のれん	—		6,881		6,881	—	—	
(3) その他	209		211		1	0.8	230	
無形固定資産 合計	9,272	6.8	7,092	5.1	△2,179	△23.5	8,759	6.4
3 投資その他の 資産								
(1) 投資有価証券	12,386		15,397		3,011	24.3	13,767	
(2) 繰延税金資産	865		486		△379	△43.8	796	
(3) その他	2,953		3,239		285	9.7	2,879	
貸倒引当金	△364		△311		52	△14.4	△348	
投資その他の 資産合計	15,841	11.6	18,811	13.5	2,969	18.7	17,095	12.5
固定資産合計	60,556	44.3	63,925	45.8	3,368	5.6	62,024	45.4
資産合計	136,662	100.0	139,690	100.0	3,027	2.2	136,584	100.0

(単位：百万円、%)

期別 区分	前第3四半期末 (平成17年11月30日)		当第3四半期末 (平成18年11月30日)		増減		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成18年2月28日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(負債の部)								
I 流動負債								
1 支払手形及び買掛金	10,995		9,147		△1,848		10,129	
2 短期借入金	5,858		3,448		△2,409		5,822	
3 未払金	7,036		6,555		△481		8,947	
4 未払法人税等	4,362		3,689		△673		6,846	
5 返品調整引当金	267		207		△60		220	
6 賞与引当金	154		215		61		617	
7 その他	5,241		6,493		1,252		1,593	
流動負債合計	33,916	24.8	29,757	21.3	△4,159	△12.3	34,177	25.0
II 固定負債								
1 長期借入金	3,629		1,120		△2,509		3,549	
2 再評価に係る繰延税金負債	1,887		2,164		276		1,887	
3 退職給付引当金	4,525		4,392		△133		4,537	
4 役員退職給与引当金	1,062		1,142		79		1,078	
5 連結調整勘定	53		—		△53		47	
6 負ののれん	—		29		29		—	
7 その他	43		39		△3		42	
固定負債合計	11,202	8.2	8,887	6.4	△2,314	△20.7	11,142	8.2
負債合計	45,118	33.0	38,644	27.7	△6,473	△14.3	45,320	33.2
(少数株主持分)								
少数株主持分	735	0.5	—	—	—	—	744	0.5
(資本の部)								
I 資本金	8,473	6.2	—	—	—	—	8,473	6.2
II 資本剰余金	8,289	6.1	—	—	—	—	8,289	6.1
III 利益剰余金	79,372	58.1	—	—	—	—	81,460	59.6
IV 土地再評価差額金	2,780	2.0	—	—	—	—	2,780	2.0
V その他有価証券評価差額金	2,221	1.6	—	—	—	—	2,858	2.1
VI 為替換算調整勘定	△902	△0.6	—	—	—	—	△836	△0.6
VII 自己株式	△9,427	△6.9	—	—	—	—	△12,506	△9.1
資本合計	90,808	66.5	—	—	—	—	90,520	66.3
負債、少数株主持分及び資本合計	136,662	100.0	—	—	—	—	136,584	100.0

(単位：百万円、%)

期別 区分	前第3四半期末 (平成17年11月30日)		当第3四半期末 (平成18年11月30日)		増 減		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成18年2月28日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(純資産の部)								
I 株主資本								
1 資本金	—	—	8,473	6.1	—	—	—	—
2 資本剰余金	—	—	8,289	5.9	—	—	—	—
3 利益剰余金	—	—	90,024	64.5	—	—	—	—
4 自己株式	—	—	△12,524	△9.0	—	—	—	—
株主資本合計	—	—	94,262	67.5	—	—	—	—
II 評価・換算差額等								
1 その他有価証券 評価差額金	—	—	3,599	2.6	—	—	—	—
2 土地再評価 差額金	—	—	3,188	2.3	—	—	—	—
3 為替換算調整 勘定	—	—	△1,177	△0.9	—	—	—	—
評価・換算差額 等合計	—	—	5,610	4.0	—	—	—	—
VII 少数株主持分	—	—	1,171	0.8	—	—	—	—
純資産合計	—	—	101,045	72.3	—	—	—	—
負債純資産合計	—	—	139,690	100.0	—	—	—	—

2. 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科目	期別		前第3四半期 (自 平成17年3月1日 至 平成17年11月30日)		当第3四半期 (自 平成18年3月1日 至 平成18年11月30日)		増 減		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比		
I 売上高	79,266	100.0	84,427	100.0	5,160	6.5	102,665	100.0		
II 売上原価	23,004	29.0	24,980	29.6	1,975	8.6	29,840	29.1		
売上総利益	56,262	71.0	59,446	70.4	3,184	5.7	72,824	70.9		
III 販売費及び 一般管理費	36,970	46.7	36,834	43.6	△136	△0.4	50,054	48.7		
営業利益	19,291	24.3	22,612	26.8	3,321	17.2	22,770	22.2		
IV 営業外収益	1,112	1.4	684	0.8	△427	△38.5	1,568	1.5		
1 受取利息	50		45		△5		50			
2 受取配当金	54		74		20		83			
3 連結調整勘定 償却額	18		—		△18		24			
4 負ののれん 償却額	—		17		17		—			
5 持分法による 投資利益	91		23		△68		112			
6 為替差益	196		18		△177		161			
7 開発実施許諾料収入	200		—		△200		200			
8 その他	500		503		2		935			
V 営業外費用	161	0.2	154	0.2	△7	△4.6	178	0.2		
1 支払利息	47		34		△13		41			
2 契約解除金	71		—		△71		—			
3 その他	42		120		77		137			
経常利益	20,241	25.5	23,142	27.4	2,901	14.3	24,159	23.5		
VI 特別利益	1,490	1.9	—	—	△1,490	—	1,510	1.5		
1 固定資産売却益	0		—		△0		0			
2 国庫補助金	1		—		△1		1			
3 貸倒引当金 戻入益	9		—		△9		25			
4 厚生年金基金 代行返上益	1,478		—		△1,478		1,478			
5 その他	—		—		—		5			
VII 特別損失	775	1.0	722	0.8	△53	△6.9	1,163	1.1		
1 固定資産処分損	284		216		△68		380			
2 減損損失	—		92		92		—			
3 臨時償却費	—		—		—		118			
4 投資有価証券 売却損	—		83		83		—			
5 退職加算金	490		330		△160		656			
6 その他	—		—		—		7			
税金等調整前四半期 (当期)純利益	20,955	26.4	22,420	26.6	1,464	7.0	24,507	23.9		
税金費用	8,537	10.7	8,669	10.3	132	1.6	10,003	9.7		
少数株主利益	57	0.1	16	0.0	△40	△71.0	55	0.1		
四半期(当期)純利益	12,361	15.6	13,734	16.3	1,372	11.1	14,448	14.1		